

'98モーリンググループ社員旅行(7/10(金)・11(土)) リッチな気分で軽井沢へ!

日本の避暑地といえば、天皇家も御用達の軽井沢。

軽井沢の位置を地図で確かめてみると意外に広く、長野県と群馬県にまたがっています。もっとも、「軽井沢」ブランドを利用したおしゃれな店が、旧軽井沢周辺にどんどん建ち並んだ結果、軽井沢エリアが前よりぐんと広がったとか。そして今なお広がりつつあるようです。

さて、私達の目指す「軽井沢プリンスホテル」は、旧軽井沢(つまり元祖軽井沢)にあります。ホテルは15万ヘクタールもの広大な敷地を持ち、レストランやショッピングセンターなど、設備も充実しています。また、敷地内の手入れされた森林は、まさに“天然森林シャワー”で、宿泊予定のコテージもこの中に建っています。

今回の旅行はいつもと少し違って夜の宴会や団体での観光はなし。コテージでのんびりくつろぐもよし、スポーツで汗を流すもよし、足をのばして別荘地を散策するもよし、楽しみ方は自由自在です。

贅沢な緑の中で、心身共に日頃の疲れを吹き飛ばしましょう。
後は晴天を祈るのみ…!



「不景気のメリット」

景気が悪くても森松の売り上げは下がらない……、と思っていたがやっぱり下がった。月曜日の全体朝礼で皆さんに聞いたが、営業マンは言うに及ばず配送・加工・裁断部でも過去にないヒマダそうです。

仕事がないのは早く帰れるから良いのですが、売り上げがないと集金がない、集金がないと金がない、金がないと給料が払えない……。最後は倒産する事になる。困った事だ。

でも、こういう事態にならないと人間は気付かない事がある。少し状況が悪くなつたくらいでは気付かないけど、今回の不景気はかなりシゲキ度を持っている。社内色々な問題点が掘り出されて来るはずです。

不景気も一つくらい良い所があるものだ。皆さん、時間的余裕が生まれた訳です。この時間を何に使うか考えましよう。

「今、こころ、私」を常に考えよう。

森 信之

トシ君の一方通行

「貸し渋り」「借り渋り」

「貸し渋り」に関しての勉強会出席しました。幹部の人には六月十五日の早朝会議、社員の人には総合朝礼でほんの一部話しました。要するに銀行が「お前の所には金貸さん」ということでありましてこんなことは銀行ができてから常にあったこととして、今に始まったことではございませんが、最近特にこの「貸し渋り」が話題になっておりますのは、戦後最大の不況でありますから、銀行は国民の税金をつい最近私の了解なしにですね「ビンハネ」したから、収益を改善しないと親分の「大蔵省」に弁解できないのと（国民ではなく、来る二〇〇〇年だったか二〇〇一年だったか、「自己責任」の名のもとに政府が預金の一〇〇万円逆しか保証できませんよということになりますので（わたしや一〇〇〇万円ありませんが）銀行がお利口さんではないと、内容が少しでも良い銀行でないといっけていけないことになるからです。だから貸し渋りをして石橋の上を叩いているのです。さて、じゃあ世の中の中小企業はこの対策をどのようにするかと申しますと、「借りなきやいいんです」もしくは「いつでも借りれるような状態」にしておくことです。あまりにも簡単過ぎてごめんなさい。でも結局世の中の偉い人や、評論家の人はぐじやぐじや理屈コイテ結局はそういうに言うんです。ところが、商売ですから金を貸したい訳です。でも、内容の良い会社は借りたがらないのです。「借り渋り」です。となると銀行は庶民から預かった金が「在庫」になる訳です。だから金利が低いのが当分続くのです。（素人の考えでごめんなさい）一〇〇〇万円の預金を持つていない森松社員の皆さん、我々のできることは「汗の出し渋り」と「知恵の出し渋り」はしないでおきましょうね。

木村英利

森松クインテット

「タイタニック」

最近の大ヒット映画といえば「タイタニック」である。昨年「ものけ姫」が作った興業収入の記録をいつも簡単に破つてしまいい、今でもヒット映画ランキンングのベスト3に入っているという映画です。から観られた人が多いと思います。（私ですら一度も観に行つたほどですから…）この映画の観客の客層に異変を感じたのは私だけではないと思います。とにかく年配が多い。それも夫婦で。（私も二度目は妻と行きましたが…）

たまたま隣の席は老夫婦。ご主人は映画館は何十年ぶりかなあ…なんて独り言。クライマックスでは隣の奥さんは「ワア、ワア」とこれまた独りで声を上げ、それもジャスチャー入りで…、このまま興奮して倒れないか心配してしまふほど。きまっとこの老夫婦は「タイタニック」の感動を二人で分かち合えるのだから、と感心しました。

ところで映画を作る人はまず「興業収入」を考えているのでしょうか。きつと本当にいい映画を作る監督やスタッフは「観客の感動と満足感」だけを考えているのだと思います。そして感動が口コミで広がりが大ヒットにつながるのです。そういえば最初から売り上げ狙いなのか、前評判だけすくなくて、実際は全然つまらない映画が過去たくさんありましたね。

森松の商売も同じではないでしょうか。売上だけを考えていてもヒット商品は生まれません。ではないでしょうか。「お客様に感動してもらえらる商品やサービスを提供する姿勢」こそが流行や社会情勢に負けない大ヒット商品になるのではないのでしょうか。そして口コミで「あの姿勢に感動した」とお客様が言ってくれたら、本当にあなたの姿勢は大ヒットです。



(キャラクター) 牧野光昌

喜怒哀楽

「我が家の大ホームラン」

今年、我が家の長女が高校を受験しました。両親揃って勉強嫌いでろくな高校に行つていませんでしたが、娘は何とか家から歩いて通える近くの公立高校へ入学する事ができました。合格発表の日に妻が嬉しさのあまり、泣きながら携帯へTELしてきました。勉強嫌いな子供に何とか公立へ受かってほしいと、子供の教育に一生懸命頑張つていただけに、嬉しさも人一倍だつたと思います。（その日の内に、約束していたテレビデオを買いに行つたくらいです）

四月よりルーズソックス、ミニスカートを履いてコギャルの仲間入りをしています。何事も無く高校生活を楽しんでほしいと願っています。世の中、父親のように



悪い男も多いので、よく言つておかねば…。



(ボテト) 岩間昌美

MORLIN EXCITING SPORTS

今年は、長野オリンピック、ワールドカップサッカー、そして好調ドラゴンズとスポーツ界が熱い！ そして森松でも……。熱い汗からさわやかな汗を紹介！



野球

因縁試合、もしくは雪辱戦とでも言うべきか？ 3連敗している産業にとってそういえる試合が、森松株 VS 森松産業の間で6月1日（月）行われた。

1回表、産業は猛攻撃で一挙6点をもぎとり、「今日こそは？」と誰もが思った。しかし、そうは間屋がおろさないと、株は打ちに打ってアララララ……ッ！と水谷豊ばりに逆転され、結局13 VS 6で株の勝ち。「次回こそは！」と産業監督さんのコメント。

テニス

毎年夏になると、毎月のように行われるテニス。去年までは2面あるテニスコートのうち1面は閑古鳥が飛んでいるときが多々あったが、今年は常に10名前後と大盛況です。パートさんまでハッスル（死語）しています。ある人曰く、「今度はトーナメントでもやりましょう！」という声も。皆さんも是非一緒にテニスしましょう！



暮らしのエッセイ 「もじ文字」

最近妻が子供の面白い発言や、親との楽しいやり取りをノートに付けているのに気がつきました。なんでもそれが「流行って」いるらしいのですが、読み返してみるとたしかに面白い。我が子らしい発言、近所の方らしい発言、ハツとする会話などそこになかった私でも場面が目につかぶような臨場感があるので。

臨場感のある記録といえばビデオが思い浮かびますが、我が家のビデオは子供しか写っていません。おまけに再生してみると、ハイハイしていた赤ん坊が、次の瞬間いきなり運動会で走っている（その間全く撮影していない）。など成長記録としても、全く不出来です。写真も「記録」としては定番ですが、私的な写真では気に入った写真以外は、どこで撮ったのやらいつのものやら思い出すこともできないことがあります。

写真やビデオは「ボタン」を押せば勝手に記録していきませんが、「文字を書く」という、見たもの・聞いたものを変換する作業は、かなり強く脳に働きかけ、他の人が書いた文章を読む場合も、脳ミソがその文章に適した場面に変換するというところで臨場感があるので

しよう。「本を読まなきゃアホになるぞ」——オヤジによく言われたのを思い出しました。



（サクラノ）西口悦史

平成10年 7月の社内行事

1日(水)	誕生会
3日(金)	黒松さん誕生日
4日(土)	第一土曜日休み
7日(火)	七夕会
9日(水)	ISO-T'98東京
10日(金)	社員旅行 軽井沢
11日(土)	//
14日(火)	改善会議 18時
18日(土)	西脇さん誕生日
20日(月)	休日海の日
22日(水)	生産会議 17時40分
23日(木)	経営会議 15時10分
//	営業会議 17時
25日(土)	同友会
//	中小企業センター
//	第四土曜日休み
27日(日)	谷澤さん誕生日
27日(月)	編集会議 17時50分

サークル紹介 トウモロコシ (営業一部)



ポップコーンのように皆様のところまで弾け飛び、焼もちのように味わい深く、一度食べたら歯と歯の間に残る粘っこさがモットーです。

〔?クイズ? 顔あて…私はだれでしょう〕

光田さん—コントロール抜群? 森松野球部のエース。

吉岡さん—コーンまった時にはこの人がいる。桂文珍似です。

伊東さん—コーン性の人。自称HIROMI GO似。

坂本さん—コーン世紀最大のロックンローラー。萩本欽一似です。

妹尾さん—ポップコーン(双子漫才)に似ています。

大和田さん—コーンコンピューターのスペシャリスト。

荒井さん—コーン度入社した新人です。

前列左から大和田さん、荒井さん、妹尾さん、光田さん、
坂本さん、吉岡さん、後列左から伊東さん、

誠に勝手ながら、7/10(金)~11(土)までモーリンググループ社員旅行の為お休みを頂きます。ご迷惑をおかけ致しますが、よろしくお願い致します。

編集後記

私が森松に入社して一年が過ぎ、早いものでもうすぐ二回目の夏を迎えようとしています。今年の夏はサーフィンかボディボードをして鈍つてきた身体を鍛え直そうと思つていきます。

まだ少し気が早いです。冬にはお金を貯めてスノーボードを、またアメリカでやろうと計画しています。

みなさんもスポーツをして夏の暑さにまげずに頑張りましょう。



服部高久

編集発行者
森松株式会社

編集責任者

妹尾峰男

平成10年7月1日
第157号